

相模原市次期総合計画策定支援業務委託（令和 7 年度）

基礎調査結果を踏まえた
次期総合計画の策定に当たり対応すべき課題
報告書

令和 8 年 1 月

三菱ＵＦＪリサーチ＆コンサルティング

目 次

1. 概要.....	1
2. 課題の整理.....	2
(1) 政策1 子どもが健やかに生まれ育つ社会をつくれます.....	2
(2) 政策2 生涯にわたる豊かな学びの機会をつくれます.....	3
(3) 政策3 共に支え合い、いきいきと暮らせる社会をつくれます.....	4
(4) 政策4 健康で心豊かに暮らせる社会をつくれます.....	6
(5) 政策5 個性が尊重され、人権を認め合う社会をつくれます.....	7
(6) 政策6 災害に強い都市基盤と地域社会をつくれます.....	8
(7) 政策7 安全で安心な市民生活を守ります.....	9
(8) 政策8 暮らしやすい住環境と魅力ある景観をつくれます.....	10
(9) 政策9 活力と魅力あふれる都市をつくれます.....	11
(10) 政策10 日本の経済を牽引する多様な産業を振興します.....	12
(11) 政策11 基地全面返還の実現を目指します.....	13
(12) 政策12 文化・スポーツに親しみ、活力と交流が生まれる環境をつくれます.....	14
(13) 政策13 地球環境にやさしい社会をつくれます.....	15
(14) 政策14 恵み豊かな自然環境を守り育てます.....	16
(15) 政策15 安らぎと潤いがあふれる生活環境をつくれます.....	17
(16) 政策16 いきいきとした地域コミュニティをつくれます.....	18
(17) 政策17 持続可能な行財政運営を行います.....	19

1. 概要

政策１７ごとに、以下の点を整理した。

- ① 成果指標の実績から見た課題（分析においてＢ区分（目標未達成の懸念あり）、Ｃ区分（目標未達成の可能性が高い）となった指標を整理）

政策ごとに対応すべき課題を網羅的に整理する観点から、目標未達となる見込みの個々の成果指標に着目し、そのすべて抽出した。

- ② 他自治体比較から見た弱み

特性分析において課題が指摘された指標を整理した。

- ③ 社会経済動向から見た課題

市が対応すべき今後の政策課題のうち当該施策に該当すると思われるものを整理した。

- ④ 本政策分野において特に重視すべき課題（総括）

- 1) 計画の実績や地域の現状から見て重視すべき課題

①②③を横断的に見て特に重視すべき政策課題を総括的に整理した。

- 2) 環境変化を踏まえ今後充実すべき課題

③のうち、現行計画策定時よりも重要性、緊急性が増している課題として特に重視すべき点を提示した。

2. 課題の整理

(1) 政策1 子どもが健やかに生まれ育つ社会をつくります

① 成果指標の実績から見た課題

・施策1：子どもを生き育てやすい環境の整備

- 子育て広場の利用者数（目標未達成の可能性が高い）
- 療育相談、発達障害相談者数（目標未達成の可能性が高い）

・施策2：子ども・若者の育成支援

- 児童館及びこどもセンターの利用者数（目標未達成の可能性が高い）
- 里親の登録者数（目標未達成の可能性が高い）
- 安全確認実施率（目標未達成の可能性が高い）

② 他自治体比較から見た弱み

- 保育所待機児童数、放課後児童クラブ待機児童数において、直近時点、中期的な動向ともに他自治体と比較して望ましくない状況にある。

③ 社会経済動向から見た今後の政策課題

・子ども政策の充実

- 庁内横断的な子ども政策の推進
- 行政計画策定における子どもの意見聴取と政策への反映

・困難を抱える子どもの支援

- ヤングケアラーの実態把握と的確な支援
- 児童虐待対策の強化・充実
- 子どもの貧困対策の充実

・子育て・家庭生活と仕事の両立の支援

- 市内企業の子育て・家庭生活と仕事の両立支援に係る取組の促進・支援
- 市職員の子育て・家庭生活と仕事の両立支援

④ 本政策分野において特に重視すべき課題（総括）

1) 計画の実績や地域の現状から見て重視すべき主な課題

- ・子育てする親の居場所や不安の解消を支援するサービスの充実
- ・子育てと社会参加の両立支援に向けた保育サービス、子どもの居場所づくりの充実

2) 経済社会動向の変化を踏まえ今後充実すべき主な課題

- ・子ども政策の充実と子どもの意見反映に向けた取組の充実
- ・ヤングケアラーや虐待、貧困など困難を抱える子どもの支援の充実

（２）政策２ 生涯にわたる豊かな学びの機会をつくります

① 成果指標の実績から見た課題

・施策４：家庭や地域における教育力の向上

- 家庭教育支援事業の参加者数（目標未達成の懸念あり）

・施策５：生涯学習・社会教育の振興

- 学習成果を生かしている市民の割合（目標未達成の可能性が高い）
- 公民館をはじめとした社会教育事業の運営に新たに携わった市民の人数【累計】（目標未達成の可能性が高い）

② 他自治体比較から見た弱み

- 全国学力・学習状況調査 小学校教科別平均正答率（国語・算数・理科）の直近時点の水準が、国語・理科はほぼ政令市平均と同じだが、算数は１点以上低く、政令指定都市の中で６番目に低く、他自治体と比較して望ましくない状況にある。

③ 社会経済動向から見た今後の政策課題

・教育の質の向上

- STEAM 教育の推進
- 課題発見・解決型教育の推進
- グローバル人材育成に向けた国際化教育の充実
- 学び直しに取り組む市民への支援

・学校・家庭・地域の連携強化

- コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の仕組みの充実
- 部活動の地域移行の推進

・安心して学べる環境の確保

- 子どもの安全確保に向けた取組の徹底
- 不登校、いじめ対策の強化

④ 本政策分野において特に重視すべき課題（総括）

１）計画の実績や地域の現状から見て重視すべき主な課題

- ・家庭教育に関する学習機会の充実
- ・生涯にわたって学んだことを生かすことができる学習機会の提供
- ・社会教育事業を通じた地域の担い手の育成・充実

２）経済社会動向の変化を踏まえ今後充実すべき主な課題

- ・STEAM 教育の推進など課題発見・解決型教育の充実

（３）政策３ 共に支え合い、いきいきと暮らせる社会をつくります

① 成果指標の実績から見た課題

・施策６：地域福祉の推進

- 福祉コミュニティづくりの推進度（地域で互いに助け合い、支えあっていると思う市民の割合）（目標未達成の可能性が高い）
- 「地域住民による相談窓口」の機能を持つ地区の数【累計】（目標未達成の可能性が高い）
- バリアフリー化に満足している市民の割合（目標未達成の可能性が高い）

・施策７：生活に困窮する人の自立支援

- 就労支援の決定率（生活困窮者自立支援相談窓口※における相談者のうち、就労支援が決定した割合）（目標未達成の可能性が高い）

・施策８：地域包括ケアシステムの充実と高齢者の社会参加に向けた取組の推進

- 認知症サポーターの養成数【累計】（目標未達成の可能性が高い）
- 介護人材の不足感（目標未達成の懸念あり）

・施策９：障害のある人の地域生活の支援と社会参加に向けた取組の推進

- 地域の中で障害のある人への理解が進んでいると思う市民の割合（目標未達成の可能性が高い）
- 療育相談、発達障害相談者数（施策１再掲）（目標未達成の可能性が高い）

② 他自治体比較から見た弱み

- 認知症サポーター数が、直近時点で政令指定都市の中で最も少ない。また、中期的な動向をみると増加傾向にあるものの、増加ペースは政令指定都市平均よりもやや低く、他自治体と比較して望ましくない状況にある。

③ 社会経済動向から見た今後の政策課題

・地域共生社会

- 地域住民同士で支え合う関係づくりの推進
- 孤独・孤立を予防するための取組の推進
- 多様な生活困窮者等の自立の促進

・高齢者福祉（認知症施策・介護保険サービス等）

- 高齢者が年齢に関わりなく希望に応じて活躍し続けられる機会創出や環境整備の促進
- 「新しい認知症観」にもとづく認知症施策の推進
- 人口減少・サービス需要の変化に応じたサービスの提供体制の構築

・障がい者福祉

- 障がい者や難病患者等が安心して暮らし続けることができる体制の構築

④ 本政策分野において特に重視すべき課題（総括）

1) 計画の実績や地域の現状から見て重視すべき主な課題

- ・地域全体で支え合う福祉コミュニティづくりの推進
- ・誰もが快適な日常生活を送ることができる福祉のまちづくりの充実
- ・相談者のニーズ等に応じた自立支援の充実
- ・認知症の人とその家族にやさしい地域づくりの推進
- ・高齢者が安心して介護サービスを受けることができる基盤の充実
- ・障害等に関する理解促進に向けた普及啓発の推進
- ・障害のある子どもやその家族が身近な地域で安心して生活できる環境づくりの充実

2) 経済社会動向の変化を踏まえ今後充実すべき主な課題

- ・後期高齢者の増加等も踏まえた介護サービス提供体制の構築
- ・認知症になってからも暮らしやすいまちづくりなど「新しい認知症観」に基づく認知症施策の充実
- ・単身世帯や単身高齢世帯の増加等を踏まえた孤独・孤立予防のための取組の充実

（４）政策４ 健康で心豊かに暮らせる社会をつくります

① 成果指標の実績から見た課題

・施策 10：健康づくりの推進

- 自分が健康であると感じている市民の割合（目標未達成の可能性が高い）
- 健康のために取り組んでいることがある市民の割合（目標未達成の可能性が高い）
- 健康診断の受診率（1 年間に健康診断を受けた市民の割合）（目標未達成の可能性が高い）
- 精神疾患や心の健康に関して市に相談の窓口があることを知っている市民の割合（目標未達成の可能性が高い）

② 他自治体比較から見た弱み

- 生活習慣病（心疾患）による人口千人あたり死亡者数が、直近時点で政令指定都市の中で 6 番目に多く、1.77 人と政令市平均（1.60 人）を上回る。中期的な動向をみると、政令市平均と同様、増加傾向にあり、また、やや増加ペースが高く、他自治体と比較して望ましくない状況にある。
- 生活習慣病（糖尿病）による人口千人あたり死亡者数の中期的な動向をみると、政令市平均よりも、やや早いペースで増加傾向にあり、他自治体と比較して望ましくない状況にある。

③ 社会経済動向から見た今後の政策課題

・健康づくり

- 個人の特性や状況に応じた健康増進施策の推進
- 感染症法等の改正を踏まえた保健所の強化

・医療体制

- 全ての地域・世代の患者が適切な医療・介護を受けることができる、持続可能な医療提供体制の構築
- 居宅・介護施設の高齢者が自ら意思に沿った救急医療を受けられるような環境整備の推進

④ 本政策分野において特に重視すべき課題（総括）

1）計画の実績や地域の現状から見て重視すべき主な課題

- ・市民自らが健康状態を自覚し、積極的に健康の増進を図る健康づくりの推進
- ・生活習慣病予防対策の充実
- ・心の健康づくりに対する支援の充実

2）経済社会動向の変化を踏まえ今後充実すべき主な課題

- ・全ての地域・世代の患者が適切な医療・介護を受けることができる持続可能な医療提供体制の構築
- ・医療従事者も持続可能な働き方を確保できる医療提供体制の構築
- ・居宅・介護施設の高齢者が自ら意思に沿った救急医療を受けられるような環境整備の推進

（５）政策５ 個性が尊重され、人権を認め合う社会をつくります

① 成果指標の実績から見た課題

・施策 12：多文化共生の推進と世界平和の尊重

- 多文化共生の実現に向け取り組んだ市民の割合（目標未達成の可能性が高い）
- 世界平和の実現に向けた取組に参加している市民の割合（目標未達成の可能性が高い）

・施策 13：人権の尊重と男女共同参画の推進

- 人権が尊重されていると思う市民の割合（目標未達成の可能性が高い）
- 男女の役割を固定化するような考え方に反対する市民の割合（目標未達成の懸念あり）

② 他自治体比較から見た弱み

- 地方自治法（第 202 条の 3）に基づく審議会等委員への女性の割合が、直近時点で 35.7% と政令市平均（36.6%）を下回り、他自治体と比較して望ましくない状況にある。

③ 社会経済動向から見た今後の政策課題

・多文化共生

- 多文化共生の地域社会づくりに向けた取組の充実
- 日本語教育の総合的な体制づくりや災害時などにおける情報提供・相談対応
- 性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する市民の理解増進

・男女共同参画

- 女性活躍・男女共同参画に向けた取組の一層の推進
- 仕事と育児・介護の両立支援の推進

④ 本政策分野において特に重視すべき課題（総括）

1）計画の実績や地域の現状から見て重視すべき主な課題

- ・国籍を問わず誰もが暮らしやすいまちづくりの推進
- ・平和意識の普及啓発の推進
- ・人権尊重のまちづくりの推進
- ・男女共同参画の推進

2）経済社会動向の変化を踏まえ今後充実すべき主な課題

- ・性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する市民の理解増進

（６）政策６ 災害に強い都市基盤と地域社会をつくります

① 成果指標の実績から見た課題

・施策 14：災害対策の推進

- 緊急情報の伝達率（目標未達成の可能性が高い）

・施策 15：消防力の強化

- 火災による損害額（目標未達成の可能性が高い）
- 応急手当実施率（救急現場に居合わせた市民が応急手当を実施した割合）（目標未達成の可能性が高い）

② 他自治体比較から見た弱み

- 耐震診断実施率（実施件数/持ち家総数）が、直近時点で 1.5%と政令市平均（1.7%）を下回り、他自治体と比較して望ましくない状況にある。

③ 社会経済動向から見た今後の政策課題

・レジリエンス社会の推進

- 国土強靱化実施中期計画への対応
- レジリエンス社会の実現に向けた市民・事業者との連携

・被災者支援の充実

- 多様なニーズを捉えた防災福祉の推進
- 平時からの関係機関との連携・協力による災害医療・保健・福祉体制の強化
- 被災者支援の充実と受け入れ態勢の強化

④ 本政策分野において特に重視すべき課題（総括）

1）計画の実績や地域の現状から見て重視すべき主な課題

- ・防災におけるDXの推進（情報収集・伝達手段体制の充実強化）
- ・災害に強いまちづくりや住民等の耐震対策等の促進
- ・避難対策の強化（避難所の運営体制や孤立地域対策の強化等）
- ・災害時保健・医療・福祉提供体制の充実強化
- ・地域防災の体制強化
- ・災害時応急・受援体制の強化
- ・被災者の生活再建と被災地の迅速な復旧

2）経済社会動向の変化を踏まえ今後充実すべき主な課題

- ・レジリエンス社会の実現に向けた市民・事業者との連携推進
- ・被災者支援の充実

(7) 政策7 安全で安心な市民生活を守ります

① 成果指標の実績から見た課題

・施策17：防犯や交通安全・消費者保護対策の推進

- 住んでいる地域の防犯力を高める取り組みが進んでいると感じている市民の割合（目標未達成の可能性が高い）
- 契約などのトラブルにあった時に相談する窓口を知っている市民の割合（目標未達成の可能性が高い）

② 他自治体比較から見た弱み

- 自転車事故発生件数（人口千人あたり）が、直近時点で0.16件と政令市平均（0.13件）を上回り、他自治体と比較して望ましくない状況にある。

③ 社会経済動向から見た今後の政策課題

- ・健康づくり
 - 感染症法等の改正を踏まえた保健所の強化

④ 本政策分野において特に重視すべき課題（総括）

1) 計画の実績や地域の現状から見て重視すべき主な課題

- ・保健衛生体制の充実
- ・地域防犯力の向上
- ・交通安全対策の推進
- ・消費者被害の未然防止と救済体制の充実

2) 経済社会動向の変化を踏まえ今後充実すべき主な課題

- ・健康危機に備えた平時からの計画的な保健所の体制整備

（８）政策８ 暮らしやすい住環境と魅力ある景観をつくります

① 成果指標の実績から見た課題

・施策 18：暮らしやすい住環境の形成

- 居住環境に対する満足度（良好な居住環境が保たれていると思う市民の割合）（目標未達成の可能性が高い）

・施策 19：魅力的な景観の形成

- 市街地の景観に満足している市民の割合（目標未達成の可能性が高い）
- 自然景観に満足している市民の割合（目標未達成の懸念あり）

② 他自治体比較から見た弱み

- 高齢者のための設備のある住宅（65 歳以上人口に対する比率）が、直近時点で 415.0 世帯と政令市平均（437.5 世帯）を下回り、他自治体と比較して望ましくない状況にある。
- 耐震診断実施率（実施件数/持ち家総数）が、直近時点で 1.5%と政令市平均（1.7%）を下回り、他自治体と比較して望ましくない状況にある。（再掲）

③ 社会経済動向から見た今後の政策課題

・安全な住環境の形成

- 高齢化の進行に伴う空き家の実態把握と対策の強化

④ 本政策分野において特に重視すべき課題（総括）

1）計画の実績や地域の現状から見て重視すべき主な課題

- ・良好な居住環境の形成
- ・地域の魅力を高める市街地景観の形成

2）経済社会動向の変化を踏まえ今後充実すべき主な課題

- ・空家等の適切な管理の促進や利活用の促進

(9) 政策9 活力と魅力あふれる都市をつくります

① 成果指標の実績から見た課題

・施策20：都市機能の維持・充実と計画的な土地利用の推進

- 都市と自然が調和したまちだと感じる市民の割合（目標未達成の可能性が高い）
- まちなかの人口密度（都市の拠点周辺や、公共交通の沿線など居住エリアにおける人口密度）（目標未達成の可能性が高い）

・施策21：広域交通ネットワークの形成

- 主要交差点間の移動時間（目標未達成の可能性が高い）

・施策22：安心して移動できる地域交通の形成

- 自転車道などの整備延長【累計】（目標未達成の可能性が高い）

② 他自治体比較から見た弱み

- 明確な課題は見られない。

③ 社会経済動向から見た今後の政策課題

・コンパクト・プラス・ネットワークの推進

- 市内におけるコンパクト＋ネットワークの形成
- 他都市と連携した圏域ネットワークの形成

・ウォーカブルなまちづくり

- 居心地が良く歩きたくなる空間の創出

・交通空白の解消

- 人口減少地域における交通手段の確保に向けた連携・協働

・上下水道のストックマネジメント

- スtockマネジメントによる持続的な上下水道行政
- 効率的な運営のための広域化の検討

④ 本政策分野において特に重視すべき課題（総括）

1) 計画の実績や地域の現状から見て重視すべき主な課題

- ・都市と自然が調和した適切な土地利用の推進
- ・集約連携型のまちの形成
- ・自動車需要への対応やアクセス性を高める道路ネットワークの形成
- ・自転車利用環境の充実

2) 経済社会動向の変化を踏まえ今後充実すべき主な課題

- ・「交通空白」地域の発生防止と解消
- ・居心地が良く歩きたくなるまちなか空間の創出

(10) 政策10 日本の経済を牽引する多様な産業を振興します

① 成果指標の実績から見た課題

・施策27：商業の振興

- 商店会が実施した活性化に係る事業数（目標未達成の可能性が高い）

・施策29：持続可能な力強い農業の確立

- 集積が行われた農地面積（目標未達成の可能性が高い）

② 他自治体比較から見た弱み

- 人口一人あたり小売業販売額の直近時点の水準が政令指定都市の中で2番目に低く、他自治体と比較して望ましくない状況にある。

③ 社会経済動向から見た今後の政策課題

・スタートアップ企業の創出・育成

- スタートアップ支援の強化

・多様な人が働きやすい環境づくり

- 働き方改革の支援

・食料安全保障の確保に資する農業の振興

- 生産性向上・付加価値向上に係る支援の強化
- 環境配慮の促進

④ 本政策分野において特に重視すべき課題（総括）

1) 計画の実績や地域の現状から見て重視すべき主な課題

- ・市民の生活利便性と広域交流の場としての魅力づくりに向けた多様な商業集積の充実
- ・多面的な価値を踏まえた農業の持続性確保に向けた農地の保全

2) 経済社会動向の変化を踏まえ今後充実すべき主な課題

- ・地域産業の成長性と新たな強みの創出を担うスタートアップ企業への支援の強化
- ・地域産業の持続的な発展に向けた誰もが働き続けられる職場づくりの促進・支援

(1 1) 政策 11 基地全面返還の実現を目指します

① 成果指標の実績から見た課題

・施策 30：基地の早期返還の実現

※指標なし

② 他自治体比較から見た弱み

- 明確な課題は把握されていない。

③ 社会経済動向から見た今後の政策課題

市政に明確な影響を与えるような社会経済動向は見られないが、全国的に米軍基地について、必要性が低下した用地については早期に返還を求める世論が定着している。

④ 本政策分野において特に重視すべき課題（総括）

- ・現在も市内に所在する米軍基地に係る用地について、早期返還の実現を求めるとともに、騒音や事故への不安など基地に起因する問題の解決にむけて継続的に取り組むことが求められている。

(12) 政策12 文化・スポーツに親しみ、活力と交流が生まれる環境をつくります

① 成果指標の実績から見た課題

・施策31：スポーツの推進とスポーツを通じた 活力あふれるまちづくりの実現

- スポーツに関するボランティア活動を行った市民の割合（年1回以上）（目標未達成の可能性が高い）

・施策32：文化・スポーツに親しみ、活力と交流が生まれる環境をつくります

- 文化財活用事業の満足度（目標未達成の懸念あり）

② 他自治体比較から見た弱み

- 絶対数として、重要文化財数が政令指定都市で2番目に少ない。

③ 社会経済動向から見た今後の政策課題

・文化財保護

- 地域の総合的かつ計画的な文化財保護・活用
- 地域の文化財の積極的な発見と市による登録、及び国への登録の提案

・スポーツによる地方創生・まちづくり

- スポーツに参加できる環境の整備
- 地域のスポーツ資源の活用

・ユニバーサルスポーツ

- 障がい者がスポーツに参加しやすい環境の整備
- パラスポーツの競技力向上

④ 本政策分野において特に重視すべき課題（総括）

1) 計画の実績や地域の現状から見て重視すべき主な課題

- ・誰もがスポーツを楽しむことができる機会や場の充実
- ・文化財の保全と活用に係る取組の充実

2) 経済社会動向の変化を踏まえ今後充実すべき主な課題

- ・文化財の積極的な発掘・登録・保護と活用の推進
- ・障がい者や高齢者も含め、だれもがスポーツを楽しむことのできる環境づくり
- ・地域のスポーツ人材、パラスポーツ人材の育成・支援と地域振興の担い手としての活用

(13) 政策13 地球環境にやさしい社会をつくります

① 成果指標の実績から見た課題

・施策33：温室効果ガスの削減と気候変動への適応

- 気候変動の影響に備えている市民の割合（目標未達成の可能性が高い）

・施策34：環境を守る体制の充実

- 環境意識の醸成度（日常生活において、環境に配慮している市民の割合）（目標未達成の可能性が高い）

・施策35：循環型社会の形成

- 使用済小型家電回収量（目標未達成の可能性が高い）

・施策36：廃棄物の適正処理の推進

- まちがきれいに保たれていると感じる市民の割合（目標未達成の可能性が高い）

② 他自治体比較から見た弱み

- 二酸化炭素排出量、ごみ排出量がともに政令市平均を下回るなど、他自治体と比較して明確に劣位にあるという指標はない。

③ 社会経済動向から見た今後の政策課題

・脱炭素社会の実現

- 市主体の積極的な脱炭素の取組推進
- 市の実情を踏まえた実効性の高い政策の推進

・循環型社会の形成

- 経済社会システムの全体的な見直しの促進
- 事業者や消費者等と連携した廃棄物削減に向けた取組の推進

④ 本政策分野において特に重視すべき課題（総括）

1) 計画の実績や地域の現状から見て重視すべき主な課題

- ・市民の地球環境、地域環境への意識、知識の向上
- ・市民、市内企業等への環境と調和した生活、活動スタイルの普及による省資源化の推進

2) 経済社会動向の変化を踏まえ今後充実すべき主な課題

- ・脱炭素社会の実現に向けた効果的な取組の推進
- ・多様な主体の連携による省資源型の社会システムの構築

(14) 政策 14 恵み豊かな自然環境を守り育てます

① 成果指標の実績から見た課題

・施策 37：水源環境と森林環境の保全・再生・活用

- 協力協約の整備面積（市が森林所有者に補助を行っている森林の整備面積）（目標未達成の可能性が高い）
- ダム集水区域の公共下水道整備率（ダム集水区域において公共下水道を整備した面積の割合）（目標未達成の可能性が高い）

・施策 38：野生鳥獣の適正な管理

- ニホンジカ及びニホンザル、イノシシ捕獲実績（目標未達成の可能性が高い）

・施策 39：生物多様性の保全と活用

- モニタリング調査における調査対象生物種数（目標未達成の可能性が高い）
- 「生物多様性」という言葉を知っている市民の割合（目標未達成の可能性が高い）

② 他自治体比較から見た弱み

- 下水道普及率は政令市平均を上回るなど、他自治体と比較して明確に劣位にあるという指標はない。

③ 社会経済動向から見た今後の政策課題

・持続可能な経済社会システムの構築推進

- 地域単位での環境・経済・社会の統合的向上の推進
- 市内事業者の実態を踏まえた政策の推進

④ 本政策分野において特に重視すべき課題（総括）

1) 計画の実績や地域の現状から見て重視すべき主な課題

- ・水源と森林の環境保全への取組の強化
- ・野生生物の適切な管理と自然環境の保護による生物多様性の保全と活用

2) 経済社会動向の変化を踏まえ今後充実すべき主な課題

- ・地域の多様な主体との連携による、地域の実情に即した自然環境保全・活用の推進

(15) 政策15 安らぎと潤いがあふれる生活環境をつくります

① 成果指標の実績から見た課題

・施策40：生活環境の保全

- 水質の環境基準を達成した地点の割合（目標未達成の可能性が高い）

・施策41：公園や身近な自然の適正な管理・利活用と都市緑化の推進

- 都市緑化に関する講習会等への参加者数（目標未達成の可能性が高い）
- 公園の満足度（目標未達成の可能性が高い）

② 他自治体比較から見た弱み

- 直近時点の一人あたり公園面積が他自治体と比較して望ましくない状況にある。

③ 社会経済動向から見た今後の政策課題

・生活環境の充実

- 空家等・所有者不明土地・マンションの適正管理の推進
- ウォーカブルなまちづくりの推進

④ 本政策分野において特に重視すべき課題（総括）

1) 計画の実績や地域の現状から見て重視すべき主な課題

- ・大気、騒音、河川の水質など、市民生活を取り巻く環境のモニタリングと保全の徹底
- ・市民との協働による身近な緑地と自然環境の保全・活用

2) 経済社会動向の変化を踏まえ今後充実すべき主な課題

- ・空家、空地、老朽建築物の適正管理の推進
- ・市街地空間の安全性、快適性と魅力の向上

(16) 政策16 いきいきとした地域コミュニティをつくります

① 成果指標の実績から見た課題

・施策42：多様な主体との連携・協働によるまちづくりの推進

- 市内のNPO法人数（目標未達成の可能性が高い）

・施策43：区制を生かした魅力あるまちづくりの推進

- 地域への愛着度【中央区】（住んでいる地区に愛着を感じている区民の割合）（目標未達成の可能性が高い）
- 地域への愛着度【南区】（住んでいる地区に愛着を感じている区民の割合）（目標未達成の可能性が高い）

② 他自治体比較から見た弱み

- 絶対数として、市内に主たる所在地があるNPO法人数が政令市平均を大きく下回っている。

③ 社会経済動向から見た今後の政策課題

・民間主導の地域コミュニティ力向上

- 地域コミュニティによる地域課題解決の重要性の高まり
- 地域コミュニティの活性化を実現する環境整備の推進

・多様な主体を巻き込んだ地域活性化の推進

- 多様な規模・主体を巻き込んだ協働の検討
- 協働を実現するための場づくりの促進

④ 本政策分野において特に重視すべき課題（総括）

1) 計画の実績や地域の現状から見て重視すべき主な課題

- ・多様な主体との連携・協力による地域づくりに向けた担い手の育成・支援
- ・市内各地域における地域への愛着と地域づくりへの参加促進に向けた取組の推進

2) 経済社会動向の変化を踏まえ今後充実すべき主な課題

- ・地域の実情に即した地域課題解決や活性化に向けた地域コミュニティの能力向上の支援
- ・地域コミュニティへの多様な主体の参画促進に向けた機会や場の整備

(17) 政策 17 持続可能な行財政運営を行います

① 成果指標の実績から見た課題

・施策 44：効率的な行政サービスの提供

- 行政サービスの利便性満足度（必要な行政サービスを、身近で受けることができると感じている市民の割合）（目標未達成の可能性が高い）

・施策 45：市民と行政のコミュニケーションの充実

- 市政に意見を言える環境が整っていると思う市民の割合（目標未達成の可能性が高い）
- 市から必要な情報提供を得られている市民の割合（目標未達成の可能性が高い）

・施策 46：公共施設マネジメントの取組の推進

- 公共施設が適切に維持管理・有効活用されていると思う市民の割合（目標未達成の可能性が高い）

・施策 47：戦略的なシティプロモーション

- 相模原市の認知度（市外に住む 20 歳代から 30 歳代）（目標未達成の可能性が高い）
- 地域への愛着度（住んでいる地域に愛着を感じている市民の割合）（目標未達成の可能性が高い）

② 他自治体比較から見た弱み

- 収入未済額割合が直近時点、中期的な動向ともに他自治体と比較して望ましくない状況にある。

③ 社会経済動向から見た今後の政策課題

・新技術の活用

- 市民目線での行政のデジタル化の推進
- 誰も取り残さないデジタル化

・ポスト SDGs

- 2030 年以後を見据えた持続可能な社会への取組の推進

・Well-being

- 市民の Well-being の把握
- Well-being 指標の政策・施策の改善への活用

④ 本政策分野において特に重視すべき課題（総括）

1) 計画の実績や地域の現状から見て重視すべき主な課題

- ・市民ニーズに的確に対応した行政サービスの質の向上
- ・市民が市政の情報を得やすく、意見を伝えやすい環境の充実
- ・長期的に持続可能な公共施設マネジメントとその見える化の推進
- ・市の魅力の発信とシビックプライドの醸成

2) 経済社会動向の変化を踏まえ今後充実すべき主な課題

- ・すべての市民の利便性、快適性向上に向けた、デジタル技術の活用による行政の効率化とサービスの向上
- ・2030 年以後のポスト SDGsを見据えた持続可能な社会への取組の推進
- ・市政運営全般における市民の Well-being への配慮